

2019年8月

本イベント開催記念！

＜新宿高島屋限定販売・先行限定＞

コラボレーションメニュー&グッズが“襲来”！

「エヴァンゲリオン初号機・前ねぶた」の特別展示も決定！



©カラー



©カラー



©カラー

エヴァンゲリオンと日本刀展 + EVANGELION ARTWORK SELECTION



- 2019年8月30日（金）から9月9日（月）まで
- 新宿高島屋 11階特設会場
- 入場料：一般1,000円、大学・高校生800円、中学生以下無料
- 入場時間：連日午前10時から午後7時30分まで（午後8時閉場）。
金・土曜日は午後8時00分まで（午後8時30分閉場）。
最終日は午後4時30分まで（午後5時閉場）。
- 主催：一般社団法人全日本刀匠会事業部、朝日新聞社
- 協力：テレビせとうちクリエイト

8月30日（金）から9月9日（月）まで、新宿高島屋では「エヴァンゲリオンと日本刀展+EVANGELION ARTWORK SELECTION」を開催いたします。2020年6月公開の『シン・エヴァンゲリオン劇場版』の原画などの関連資料も展示することが決定し、すでに大きな話題を集めています。

さらに、本イベントの開催を記念して、新宿高島屋限定販売の特製カフェメニューとスイーツが多数“襲来”し、先行販売のファッション装備（雑貨）が“発進”することが決定！！

こちらもご期待ください！

“襲来”するコラボレーションメニュー&グッズの一例

■特製カフェメニュー



©カラー



©カラー

< 8階 発酵デリカテッセン カフェテリアKouji&ko >

左) ネルフ「そのためのネルフです」 税込 594円

焙煎大麦を使ったノンカフェインのティラミス。

※新宿高島屋限定販売

右) 初号機「僕は、エヴァンゲリオン初号機パイロット、碓シンジです」 税込 810円

ミルクィな紫芋の風味が、優しいシンジ君の雰囲気ぴったり。紫芋の紫とミントの緑が初号機を表しています。 ※新宿高島屋限定販売



©カラー

< 8階 WELLBE CAFE25° by UCC > 使徒LATE 税込 各680円

左) 第6使徒ラテ 右) 第4使徒ラテ

使徒をイメージしたアートを描いたカフェラテ。2種類ご用意しました。

※新宿高島屋限定販売



©カラー

< 6階 茶語 (チャユ) ティーサロン >

初号機ベリースウィーツ 税込 864円

初号機と使徒をイメージした秋の巨峰とベリーのスイーツ。

ブルーベリーのムースの上にはカシスシャーベット、寒天、抹茶のクッキー、巨峰、カシス、ブルーベリー、フランボワーズなどがのっています。 ※新宿高島屋限定販売



<9階 カフェタバサ>

左) カヲル 税込 864円

ブルーキュラソーとコーラの不思議な組み合わせで、謎めいたカヲルをイメージしました。爽やかな味わいです。 ※アルコールは含まれておりません。 ※新宿高島屋限定販売

右) 零号機 税込 864円

零号機をイメージ。パッションフルーツシロップとりんごジュースを使ったトロピカルなソーダ。 ※アルコールは含まれておりません。 ※新宿高島屋限定販売

■特製スイーツ

<地下1階 パティスリー レザネフォル> ■洋菓子 パティシエリア

クッキーセット (3種 各1枚) 税込 810円 ※60セット限り

バター感のあるサクサクとしたクッキーに、名シーンを切り取ってプリントしました。 ※新宿高島屋限定販売



<地下1階 旬月神楽> ■和菓子 銘菓百選

上生菓子「使徒」(1個) 税込 432円

使徒をモチーフにした生菓子。中には赤色のレモン餡が入っています。 ※新宿高島屋限定販売



◎カラー

◎カラー

<地下1階 ジェラテリア・パンチェーラ>

左：エヴァンゲリオン初号機

(鹿児島産むらさきいも×西尾産抹茶+マンゴー)

税込 730円

初号機をイメージしたジェラート。鹿児島産むらさきいもに西尾産抹茶とマンゴーのジェラートをトッピングしました。

※新宿高島屋限定販売

右：エヴァンゲリオン零号機

(マンゴー×濃厚クリーミーバナラ+胡麻)

税込 730円

零号機をイメージしたジェラート。マンゴーに濃厚クリーミーバナラと胡麻のジェラートをトッピングしました。

※新宿高島屋限定販売

■ファッション雑貨



◎カラー

◎カラー

<オム・メゾン 6階 ネクタイ売場>

ネクタイ 税込 9,720円

3柄 各4色 各7点限定

初号機、2号機、零号機、Mark.06のカラーリングをさりげなく胸元に。

写真は、初号機のストライプ柄。

※新宿高島屋先行販売

「エヴァンゲリオン初号機・前ねぶた」を特別展示！

■2019年8月30日（金）から9月9日（月）まで

■新宿高島屋 2階特設会場

「エヴァンゲリオン展」青森展（2019年7月5日～8月26日、東奥日報新町ビル New's ホール）開催を記念して、エヴァンゲリオンファンと公言する第5代ねぶた名人・千葉作龍氏（当時72歳）によって制作されました。前ねぶたとは、大型ねぶたを先導する小型のねぶたのことで、2019年に開催されたねぶた祭りでサンロード青森の大作「龍飛崎『義経幻視行』」を先導し、注目を集めました。

サイズ：高さ約2.4×横約1.5×奥行き約1.5m



【青森ねぶた祭とは】

「ねぶた祭」は主に青森県の各地で行われ、明かりを灯した巨大な灯籠（＝ねぶた）を山車に乗せて練り歩く大変華やかなお祭り。

奈良時代に中国から伝わった七夕の灯籠流しが起源ともいわれ、「ねぶた」という人形灯籠が祭りの主役になっています。中でも青森ねぶた祭は青森県青森市で8月2日から7日に開催され、毎年200万人以上を動員する大人気のお祭りです。

闇夜に浮かぶ大型の「ねぶた」が青森市の中心街をパレードするシーンは全国的にも有名です。

<『エヴァンゲリオン』シリーズとは>

『エヴァンゲリオン』シリーズは、1995年のテレビアニメーション『新世紀エヴァンゲリオン』の放送から始まり、コミック・映画・ゲームなどさまざまなメディアに展開、社会現象を巻き起こしたアニメーション作品。2007年には劇場用アニメーション作品『エヴァンゲリオン新劇場版』シリーズがスタートし、若者を中心に幅広い年代の層に支持され、これまでに『：序』『：破』『：Q』の3作を公開。2012年秋に公開された3作目『：Q』は、動員380万人、興行収入は53億円を超え、DVD・BDも新劇場版シリーズのみで累計200万枚の売上を記録。2020年6月には、全世界待望の最終作『シン・エヴァンゲリオン劇場版』が公開。